



NPO 法人オンザロード 活動報告レポート

寄付金額：34,650円
平成27年12月25日現在

【ご寄付下さった方々へのメッセージ】

いつも応援ありがとうございます！！

オンザロードでは沢山の人に支えられ、現在、宮城の国内復興支援、そしてインドの国際協力支援を継続しております。皆様からの継続的な寄付は活動の安定につながり、団体の活動の力の源になっております。多大なお力添えを誠にありがとうございます！

宮城での復興支援、そして引き続き、インドの子どもたちへの教育支援も継続しており、素敵な世界になるよう、今後もこのような社会貢献活動を展開していければと考えています。

【皆様からのご寄付は、以下の活動に使用させて頂きました】

***** 東日本大震災復興支援 宮城県石巻市 *****



●宮城県複合復興施設「ロングビーチハウス」プロジェクト

石巻の魅力を体験&発信する、飲食・宿泊・地域交流が出来、地域再生の象徴となるような復興複合施設「ロングビーチハウス」の建設事業を進めて参りましたが、ついに 2015 年 3 月にオープンし、石巻の食材を使用したスペイン料理レストラン、ゲストハウスの営業を開始しています。

<http://longbeachhouse.wix.com/lbh314#!guesthouse/cnwe>

・来店者数 1,243 人（平成 27 年 10 月～12 月）



●石巻元気商店

Yahoo!JAPAN が運営するオンラインショップ「復興デパートメント」にて出店している「石巻元気商店」の運営

<http://store.shopping.yahoo.co.jp/otr-ishinomaki/index.html>

・発注件数 729 件（2017 年 10 月）



2011 年 12 月よりご支援いただきておりました「石巻元気商店プロジェクト」が 2015 年 11 月より、石巻の地元企業として独立・新会社を設立することとなりました（今後も石巻元気商店の継続は変わりません）。

これまで通り、店長を務めさせていただいておりました地元スタッフの佐藤を中心に、石巻元気商店を通じて復興支援だけではなく、東北地方の魅力を発信させていただきます。

プロジェクトのスタートから 4 年。立ち上げ時は 4 社の生産者さん・10 商品から始まった石巻元気商店ですが、現在は石巻市を中心に約 50 社の生産者さんにその輪が広がり、商品数も累計 200 点以上になりました。これまでご利用いただいたお客様数も 2 万人に近づき、地方生産者と消費者が繋がるきっかけの一助となれたことが、私たち現地スタッフの喜びでした。

この石巻元気商店プロジェクトは立ち上げ時より継続性を考えて、地元への引き渡しを目標に進めてきました。その目標が 4 年の月日を経て、ようやく実現することができました。この 4 年の経験をもとに、より一層社会に貢献できる事業となるよう努める所存です。

今後とも石巻元気商店を宜しくお願いいたします。

石巻元気商店

*****インド 教育支援*****



●インドでの小学校運営

2008年よりインドで無料で通える学校を開校し、各国の現実に応じた学ぶ機会を子どもたちに提供しています。また、お金を寄付するだけのボランティアではなく、日本を含めた世界の旅人たちも授業時間を持ち、子どもたちにそれぞれ得意な事を教える国際交流の場を設けています。



児童数：約 30名

授業：月曜日～土曜日

基礎科目：ヒンディー語、英語、算数、理科、社会、図工

特別授業：ボランティアに来ていた方が特技を活かし、誰でも先生になるクラスです。ダンスやサッカー、職業紹介、音楽の授業など、児童にとって世界の様々な文化に触れる貴重な時間であり、ボランティアにとっては、自らの特技を用いて子どもたちの見聞を広げる国際貢献が出来る交流の場となっています。

スタッフ：インド人スタッフ5名、日本人スタッフ3名

2015年12月までのボランティア 3,044 名

2013年7月にインド「マザーベイビースクール」では政府認可の私立小学校ライセンスを取得し、現在は、私立小学校として運営を開始しています。

近年、経済成長が著しいと言われているインド。数年後には人口が中国を抜き、世界一になると言われています。1950年に廃止されたカースト制度ですが、未だに根強く残り自由な職業選択はまだ出来ないのが現状です。富裕層の経済状況が上昇する一方で、貧困層との格差は広がるばかりです。識字率も世界137位、75.6%（当校のある州は28州全体下位から5位約56%）と政府機関の教育向上計画とは裏腹に伸び悩んでいます。教育を提供する事が義務であるインドでは、多くの学校がありますが、良い教育を受けられるのは富裕層の子どもたちだけです。未だスラム街も多く残り、教育を受けられない子どもたちも沢山居ます。

そんな状況を打破すべく、オンザロードでは 2008年に、日本人ボランティア83人が、印度人大工と共に学校を建築。それから今まで、私立小学校となったこれからも一切の学費を無料とし、誰でも通える学校として、初等教育を提供しています。

